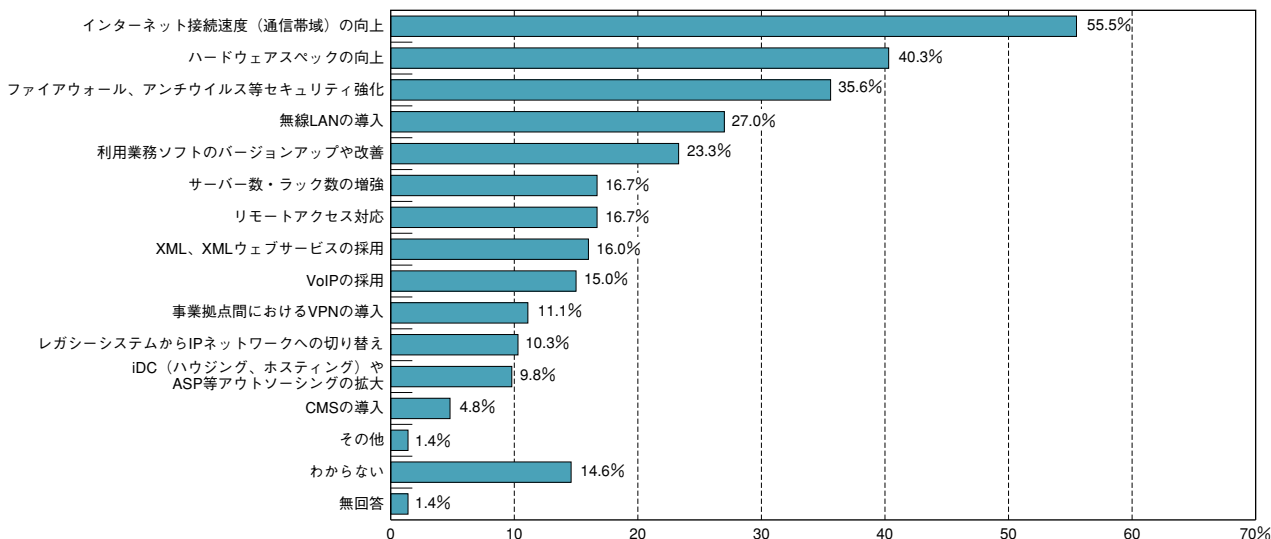


取り組みたい  
技術・インフラ

費用対効果の高い対策は「速度の向上」

資料3-6-6 費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラ N=1,798



©Access Media/impress,2003

資料3-6-7 従業員規模別 費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラ N=1,798

	9人以下 N=338	10-49人 N=371	50-99人 N=166	100-499人 N=305	500-999人 N=122	1,000-4,999人 N=189	5,000-9,999人 N=61	10,000人以上 N=92	わからない N=154
インターネット接続速度（通信帯域）の向上	67.8%	56.3%	55.4%	56.7%	50.8%	54.5%	45.9%	46.7%	38.3%
ハードウェアスペックの向上	52.4%	46.1%	41.6%	38.0%	31.1%	36.0%	44.3%	26.1%	22.7%
ファイアウォール、アンチウイルス等セキュリティ強化	36.1%	39.6%	42.2%	42.6%	32.0%	34.4%	29.5%	21.7%	18.8%
無線LANの導入	27.8%	27.2%	21.1%	28.9%	24.6%	32.8%	31.1%	32.6%	16.9%
利用業務ソフトのバージョンアップや改善	25.1%	22.6%	27.7%	22.6%	20.5%	26.5%	32.8%	18.5%	14.9%
サーバー数・ラック数の増強	17.2%	17.5%	18.1%	18.0%	16.4%	19.0%	16.4%	14.1%	9.1%
リモートアクセス対応	16.3%	19.4%	18.7%	17.7%	12.3%	21.2%	11.5%	14.1%	9.1%
XML、XMLウェブサービスの採用	18.3%	14.0%	16.3%	17.0%	17.2%	17.5%	18.0%	14.1%	11.0%
VoIPの採用	8.9%	12.9%	19.3%	14.8%	20.5%	19.0%	19.7%	17.4%	16.9%
事業拠点間におけるVPNの導入	5.6%	8.6%	15.1%	14.8%	10.7%	18.0%	14.8%	12.0%	7.1%
レガシーシステムからIPネットワークへの切り替え	5.9%	7.0%	6.6%	8.9%	13.1%	21.2%	19.7%	14.1%	13.0%
iDC（ハウジング、ホスティング）ASP等アウトソーシング	10.1%	6.7%	10.2%	9.8%	8.2%	11.6%	11.5%	18.5%	9.7%
CMSの導入	3.8%	3.0%	1.8%	5.2%	4.9%	9.5%	13.1%	7.6%	3.2%
その他	2.1%	1.3%	3.0%	0.7%	0.8%	0.5%	1.6%	0.0%	2.6%
わからない	8.6%	10.2%	10.8%	13.8%	19.7%	16.9%	18.0%	21.7%	31.2%
無回答	0.0%	1.1%	1.8%	0.3%	0.8%	1.1%	0.0%	0.0%	9.1%

©Access Media/impress,2003

費用対効果を期待して取り組みたい技術やインフラは通信帯域の向上が最も高く55.5%。次いでハードウェアスペックの向上が40.3%。いずれも価格が下落傾向にあるため、更新によるコストパフォーマンスが高い。一方、資料3-4-7(p.345)でコスト削減を主目的に導入したという回答が目立ったVoIPは、ここでは上位にはない。



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)